



## 民生委員・児童委員さんにお話をしてきました

9月4日(月)、第三地区(城川・千田地区)の民生委員・児童委員さんに「校長先生のお話をお聞きする会」という会合でお話をさせていただきました。千田中学校と和泉小学校の校長と3名で出席をしてきました。他の2校は学校の近況報告でしたが、千田小学校は、「特別支援教育」をテーマにお話をさせていただきました。今年度千田中学校区で初めて「通級指導教室」が開設されました。それに伴いこのテーマでということで打合せの際に決定しました。

話のポイントは次の3つです。

### (1) 小千谷市の特別支援教育について

小千谷市では、特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室、通常学級でそれぞれのニーズに合った特別支援教育が行われています。後半の3つは、千田小学校にも設置されています。だんだん支援の手が少なくなります。

また、学校経営方針で、合理的配慮を全児童に向けて行うことを掲げています。

### (2) 通級指導教室について

在籍は通常学級のままで、週1～8時間の指導を受けます。13名が定員のところ、20名を超える在籍者がいます。個別とグループの指導の2種類があり、それぞれの教育的ニーズに基づいて使い分けて指導を行っています。当校の指導教室は、発達通級指導教室です。

### (3) 特別支援教育についての私の考えについて

特別支援教育は通常学級を含めて様々な場面で受けることができます。通常学級在籍の場合は、1対1での対応はできません。そのため1対1での対応が少しだけ必要なお子さんが通級指導教室に在籍します。それよりもさらに支援が必要なお子さんは、特別支援学級在籍となります。

特に強調したいことは、「だめだったら特別支援学級」という考え方をしないでほしいということです。子どもは物ではないので、最初につまずきや失敗で自己肯定感が下がります。その下がった状態からでは、特別支援の効果が発揮されにくくなり、結局回り道をすることとなります。「はじめは手厚くする」ことが大切だと考えています。

(校長 水口 正則)

発達通級指導教室(パレット教室)担当 樋熊教諭より

発達通級は、気持ちや行動のコントロールやコミュニケーションなどの苦手があるお子さんが、自分の苦手を知り、折り合いのつけ方を学んで、学校生活の中での不安を小さくするためにある教室です。色とりどりの個性をもつお子さんたちが、その子に合わせて学べる場所です。「気になるなあ」と感じた時は、いつでもご相談ください。

# 千田小日記

## 千田中学校区あいさつ運動

千田中学校区あいさつ運動を12日(火)～19日(火)まで実施しました。12日(火)には中学生が千田小学校に来てくださいました。「班全員で声を合わせてあいさつをするといい」というアドバイスもいただきました(写真左)。13日(水)には、千田中学校に、和泉小学校と千田小学校の代表が集まってあいさつ運動を実施しました(写真中)。そして連日あいさつボランティアの皆さんが児童玄関前で声を出してくれました(写真右)。とても盛り上がった活動となりました。あいさつ運動後には、校門前で目を見てあいさつしてくれる子どもの人数が少し増えました。これから先、もっとあいさつをしてくれる子どもが増えることに期待しています。



### 10月の行事予定

- 2日(月) 振替休業日
- 3日(火) 運動会予備日② 教育実習(～31日・5年生へ)  
持久走学習期間(～16日)
- 4日(水) 6年/陸上記録会(白山運動公園) 集会タイム こいスポ
- 5日(木) フッ化物洗口 クラブ④(3年生見学)
- 6日(金) 諸日振替日
- 10日(火) ひまわり4・5年/ふれあい林間学校(丘陵公園)
- 11日(水) 集会タイム こいスポ
- 12日(木) フッ化物洗口 委員会
- 13日(金) 6年/中学校授業・部活見学
- 16日(月) Q-U実施週間(～20日) 放課後子ども教室
- 17日(火) 持久走記録会
- 18日(水) 持久走記録会予備日 こいスポ
- 19日(木) フッ化物洗口 委員会
- 23日(月) 放課後子ども教室
- 24日(火) 避難訓練②(地震)
- 26日(木) フッ化物洗口 クラブ⑤
- 27日(金) SC勤務日
- 28日(土) 新潟県競書大会(～29日・近代美術館)

